







「Edible Wild Plants of Bhutan」刊行記念 信州大学農学部国際シンポジウム 2008

『持続的な森林との共生』

- ブータン王国における野生植物の食用利用 -

日時: 2008年11月22日(土曜日)13:00~18:30

入場無料 来聴歓迎

場所:信州大学農学部30番講義室

主催:信州大学農学部・大学院農学研究科機能性食料開発学専攻

後援:伊那市・南箕輪村・(財)信州農林科学振興会・信州機能性食品開発研究会

信州大学農学部同窓会・信州大学農学部後援会

協賛:長野日報社・伊那ケーブルテレビジョン

プログラム

1. 開会挨拶 唐澤 豊 農学部長 13:00~13:10 保井久子 機能性食料開発学専攻長 13:10~13:20

2. 基調講演 (座長:根本和洋 助教)

(1) Agriculture and Usage of Natural Resources in Bhutan 13:20~13:50

Kinlay Tshering (ブータン王国農業省 RNR 研究所 研究員)

(2) The Research Project of Edible Wild Plants in Bhutan 13:50~13:20

Laxmi Thapa (ブータン王国農業省 RNR 研究所 研究員)

—休憩—

3. 講演 (座長: 南 峰夫 教授)

(1) ブータン王国における野生植物の食用利用 14:30~15:00

松島憲一(信州大学大学院農学研究科 准教授)

(2) ブータンのシダ植物調査 15:00~15:30

松本 定(国立科学博物館植物研究部・筑波実験植物園 研究主幹)

(3) 日本のジーンバンクからみたブータン 15:30~16:00

奥泉久人 (農業生物資源研究所ジーンパンク 主任研究員)

4. 閉会挨拶 土井元章 副農学部長 16:00~16:10

5. 懇親会(大学生協食堂) 17:00~18:30

会費 3000 円 11 月 20 日までに下記へお申し込みください

同時開催:ブータン展 「ブータンの農業と生活」写真及び民具の展示 (信州大学農学部 食と緑の資料館 ゆりの木)

お問い合わせ先:信州大学農学部学務係 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 TEL: 0265-77-1311 FAX: 0265-77-1313 URL:http://karamatsu.shinshu-u.ac.jp/